

東京都糖尿病医療連携協議会 平成 21 年度協議項目（案）

東京都全域を視野に、予防から治療までの一貫した糖尿病対策を推進し、都民の誰もが身近な地域で症状に応じた適切な治療を受けられる医療連携体制を構築することにより、都内での糖尿病患者の重症化及び合併症発症の予防や療養生活の質の向上につなげることを目的とする。

1 糖尿病治療に係る医療資源の調査

＜東京都医療機関案内サービス「ひまわり」の追加項目＞

- ・項目、レイアウト、注意書き、マニュアル作成の検討

＜糖尿病治療に係る医療機関の機能別区分とリストの作成＞

- ・作成にあたっての区分、基準の設定
- ・東京都医療機関案内サービス「ひまわり」の活用方法

2 医療機関相互の連携の促進

＜望ましいツールの検討＞

- ・ツールの種類

標準的診療連携ガイドライン、診療情報提供書の標準様式、
地域連携クリティカルパス など

- ・ツールの対象範囲

全都統一ツール、未実施地域向け標準様式ツール など

3 糖尿病対策に係る普及啓発活動

＜都民及び医療従事者に対する普及啓発活動＞

- ・対象層、実施の時期・タイミング、普及啓発内容、手法 など
- ・講演会や勉強会の開催

4 当事業に係る指標の設定・検証

＜糖尿病対策にかかる指標の設定・検証方法＞

- ・東京都保健医療計画の指標

… 4 疾病 5 事業の医療体制構築に関し、それぞれ指標を設定

糖尿病医療連携の推進に係る指標	現状	目標
糖尿病の治療支援医療機関数	—(※)	増やす
地域連携クリティカルパス導入率	—(※)	上げる
年齢調整死亡率	男 7.9、女 3.9	下げる
糖尿病腎症による新規透析導入率（人口 10 万対）	11.9	下げる

(※) 現在、未把握。今後の医療連携推進事業の取組において把握予定

- ・上記以外の指標：例)「糖尿病の医療体制構築に係る指針（厚生労働省）」
◇アウトカム指標（参考資料 3—p49 参照）